

教育現場の

こころの支援の基本と 認知行動療法

「支援が必要な生徒に対し、誰が、いつ、どう行動すればいいのか」

この指針が無いために、支援が進まずお困りではないでしょうか。忙しい教職員、一人でスクールカウンセリングを担っている心理師、スクールソーシャルワーカーなど、支援に携わる方々がスムーズに連携できるよう、基本的な支援方法を共有しませんか。



1日目	2023年6月11日（日）10:00～16:00 会場：栗東ウィングプラザ4F 研修室E（先着40名） LIVE配信：入退室自由、ご都合に合わせてご参加ください	
	内容	支援の現状、問題発生時のフロー、 講演「子どもの状態に応じた不登校支援」佐藤美幸先生 意見交換会
2日目	2023年6月18日（日）10:00～13:30 LIVE配信のみ	
	内容	学校内外の連携のしかた 事例発表「認知行動療法を用いた不登校への介入」料崎智秀先生
録画視聴	2023年7月1日（土）～9月4日（月）会場やLIVE参加者も視聴可	
個人参加	10,000円 割引（併用可） ・会場参加割 1日目会場に来てくれる人は 3,000円OFF ・U29割 29歳以下または今年30歳になる（なった）人 2,000円OFF } 併用可	
団体参加	24,000円（最大5名まで 職場、勉強会、有志の集まりで参加）	

参加資格：学校現場（小・中・高校）で働く教員、養護教諭
スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、それらを志望している心理師
大学院生（要推薦状）

—こんな教職員にオススメ—

- ・支援の仕方、自分の役割がどこまでなのがよくわからない
- ・スクールカウンセラーに何をしてもらったらいいかわからない
- ・教員の業務が忙しく、支援にまで手がまわらない

—こんなSC、SSWにオススメ—

- ・SC、SSWとしてどう動けばいいかわからない
- ・教職員との連携方法がわからない
- ・情報共有出来る人がいなくて不安
- ・他のスクールカウンセラーの介入事例を聞いてみたい

◆お問合せ
research@cbtcenter.jp
（一社）CBT研究所事務局

◆主催 一般社団法人CBT研究所

◆協賛 CBTセンター

◆イベント詳細・お申込み
<https://cibtcenter.jp/cms/?itemid=2935>
「CBTセンター」で検索→ページ上部の「イベント」ボタンで詳細ページへ進めます



臨床心理士ポイント申請予定

講師紹介・内容詳細は裏面へ

講師紹介



佐藤裕樹

公認心理師 臨床心理士
滋賀県スクールカウンセラー (医) 藤樹会滋賀里病院 CBTセンター

2012年に広島大学大学院教育学研究科修士課程修了し、精神科病院の経験を経て、現在は医療・産業・司法・教育の臨床活動に携わっている。学術大会で精力的に事例発表を行っているほか、勉強会・研修会を主催するなど、心理臨床に役立つさまざまな知識や技術の共有・研鑽に力を入れている。



佐藤美幸

公認心理師 臨床心理士
京都教育大学 発達障害学科 准教授

2007年筑波大学大学院人間総合科学研究科修了 博士(心身障害学)。国内外の大学で研究員や講師を経て、2016年に現職に就く。不適切な行動を減らし、適切な行動を増やすという、応用行動分析学が専門。子どもがより良い学校生活を送るための研究、支援に尽力。著書に『ケースで学ぶ行動分析学による問題解決』『保育の心理学 保育の中で捉えるところのすがたと育ち』など



料崎智秀

公認心理師 認定行動療法士 臨床心理士
滋賀県スクールカウンセラー いしやまクリニック CBTセンター

2013年に鳥取大学大学院 医学研究科 修士(臨床心理学)修了。院生時より認知行動療法の研究と臨床に従事。卒後、大学病院、精神科病院等の経験を経て、現在は医療・開業の臨床活動に携わりながら複数の学校のスクールカウンセリングを掛け持つ。また公認心理師養成校の大学、大学院にて認知行動療法に関する講義の教鞭も執る。

団体参加について

本研修は、学校現場で働く方々の情報共有を目的としています。是非お誘い合わせてご参加ください！

【団体とは？】同じ学校の職員同士はもちろん、違う学校でも、有志の勉強会でも、今回のためだけに集めたメンバーでもOK。5名集めれば4,800円/1人で参加できます。

【参加方法】団体申込をしても、参加方法は自由です。会場、LIVE、録画、

※ご注意※

申込前に団体名と代表者(振込担当者)を決めて下さい。
代表者だけでなく、メンバー全員が申込んでください。
詳細は申込ページにて。ご不明点はお気軽にお問合せください。

プログラム

1日目

講師 佐藤裕樹

- ◆データでみる支援の現状
 - ・データに基づく考察
- ◆問題発生時のフロー
 - ・問題発見～介入までの流れ
 - ・教員、SC、各立場ごとの役割分担
- ◆フローに基づく介入事例

講師 佐藤美幸

- ◆子どもの状態に応じた不登校支援
 - ・不登校の初期対応
 - ・メンタルヘルスの問題
 - ・子どもの状態把握の方法
 - ・状態に応じた支援

◆意見交換会

- ・WEBサービスを使って、普段感じていることや疑問を共有しましょう。

2日目

講師 佐藤裕樹

- ◆学校内外の連携のしかた
 - ・SCの動き方
 - ・SCへの頼り方
 - ・医療機関との連携
 - ・紹介状の書き方
 - ・外部支援機関からみる学校連携

講師 料崎智秀

- ◆事例発表
「認知行動療法を用いた不登校への介入事例」
- ◆質疑応答

プログラムは変更される場合があります

会場 (6/11)

栗東ウイングプラザ 4F 研修室E
(滋賀県栗東市縄2-4-5)

- ・JR栗東駅すぐ
- ・駐車場有
(4時間まで駐車券有)

